

高岡市駒方地区資源保全隊 ビオトープ「千鳥の森」生き物調査

●実施状況

- ・千鳥丘小学校の4年生53名が、同校に隣接するビオトープ(千鳥の森)とこれにつながる農業用排水路で生き物調査を行いました。
- ・高岡市駒方地区の資源保全隊が生き物調査を通じて、生態系保存や水の大切さを学び伝えていくために実施しています。
- ・児童たちは、小雨が降る中、水路やビオトープで泥だらけになりながら熱心に生き物採集に取り組みました。
- ・昨年度に引き続き、簡易水質試験も行いました。pHは雨等が原因で低い数値となりました。

場 所 : 高岡市千鳥丘小学校
(ビオトープ、農業用排水路)

実 施 日 : 平成26年7月10日(木曜日)

参 加 者 : 千鳥丘小学校 4年生 53名
引率の先生 3名
駒方地区資源保全隊 5名
市町村、土地改良区、県職員 6名
計 約67名

活動内容: 13時15分～15時まで
・水質調査(パックテストpH、COD)
・捕獲調査
・観測及び記録

捕獲生物: カエル、ドジョウ、オタマジャクシ、カワニナ
アカハライモリ、ハゼ、ヤゴ、エビ等



●参加児童の感想

4年生 男子児童

ドジョウがたくさん採れて、うれしかった。たくさんの生き物が学校のまわりに住んでいることがわかった。

4年生 女子児童

思ったよりも、たくさんの生き物がいておどろいた。水質調査をして、生き物の住んでいる場所の環境を知ることができた。

